

予算特別委員会記録

1. 日時 令和3年12月2日(木)
午後2時56分 開会
午後3時41分 閉会
2. 場所 白鷹町役場 議場
3. 議題 (1) 議第125号 令和3年度白鷹町一般会計補正予算(第4号)について
(2) 議第126号 令和3年度白鷹町下水道特別会計補正予算(第2号)について
(3) 議第127号 令和3年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
(4) 議第128号 令和3年度白鷹町立病院事業会計補正予算(第2号)について

○出席委員(11名)

2番	金田	悟	委員	3番	横山	和浩	委員
4番	竹田	雅彦	委員	5番	丸川	雅春	委員
6番	笹原	俊一	委員	7番	小口	尚司	委員
8番	奥山	勝吉	委員	9番	山田	仁	委員
10番	菅原	隆男	委員	11番	関	千鶴子	委員
12番	遠藤	幸一	委員				

○欠席議員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	佐藤	誠七
副町長	横澤	浩
教育長	沼澤	政幸
総務課長	樋口	浩
税務出納課長	佐藤	雅志
企画政策課長	菅間	直浩

町民課長	衣袋	則子
健康福祉課長	長岡	聡
商工観光課長	齋藤	重雄
農林課長併 農業委員会事務局長	大木	健一
建設課長	菊地	智
上下水道課長	鈴木	克仁
病院事務局長	渡部	町子
教育次長	田宮	修
総務課長補佐 兼財政係長	加藤	和芳
総務課長補佐 兼総務係長	梅津	友宏
監査委員	竹田	謙一

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	高橋	浩之
補佐	芳賀	和則
書記	菅原	美樹

○開会の宣告

○委員長（奥山勝吉） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日開催の第6回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和3年度白鷹町一般会計補正予算（第4号）外3件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の文書表のとおり、一般会計から順に補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

○議第125号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第125号 令和3年度白鷹町一般会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） それでは、ご説明申し上げます。

概要書2ページをご覧ください。

まず、概要でございます。今回の補正は、米価下落の影響を受ける稲作農家を支援する白鷹産米次期作支援事業や、灯油価格高騰による高齢者世帯等の負担軽減に向けた支援、第3回目ワクチン接種事業への追加計上などの緊急性の高い事業に対応するとともに、新たに鷹山地区コミュニティセンター及び除雪機械格納庫の整備事業に着手するものでございます。

款、補正額、主な内容について申し上げます。

歳入。

14款国庫支出金、2,757万9,000円。2段目であります新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金、1,555万5,000円。その次であります新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金666万3,000円などがございます。

15款県支出金、1,659万6,000円。出産支援給付金295万円。1つ飛ばしまして農業経営高度化支援事業補助金、1,038万8,000円などがございます。

17款寄附金、2,000万円。ふるさと応援寄附金でございます。

18款繰入金、700万円。ふるさと応援基金繰入金でございます。

19款繰越金、6,242万2,000円。

20款諸収入、340万3,000円。宝くじ収益金市町村交付金でございます。

21款町債、3,300万円。過疎対策事業債でございまして、鷹山地区コミュニティセンター整備事業、除雪機械格納庫整備事業への対応でございます。

歳入合計、1億7,000万円でございます。

次のページをお願いいたします。

歳出でございます。

共通事項といたしまして人件費でございますが、合わせまして111万1,000円でございます。

2款総務費、3,362万6,000円。共同アウトソーシング事業271万7,000円、健康管理システム等の改修及び財源調整への対応でございます。1つ飛ばしまして、鷹山地区コミュニティセンター整備事業、2,500万円。鷹山地区コミュニティセンター整備に係る実施設計への対応でございます。

3款民生費、616万4,000円。冬の生活応援事業、灯油等購入費助成でございます。147万3,000円。灯油価格高騰による高齢者世帯等の負担軽減などへの対応でございます。出産支援給付金給付事業、295万円。山形県が行う出産支援給付金支給への対応でございます。

次のページをお願いします。

4款衛生費、2,385万7,000円。白鷹町新型コロナウイルスワクチン接種事業2,243万7,000円。ワクチン接種対策及び実施体制整備への追加対応でございます。

6款農林水産業費、2,918万8,000円。白鷹産米次期作支援事業1,600万円。米価下落の影響を受ける稲作農家支援への対応でございます。萩野地区農地環境整備事業1,038万8,000円。圃場整備事業の集約化に対する補助への対応でございます。

7款商工費、4,411万3,000円。ふるさと森林公園整備事業793万円。ふるさと森林公園試掘調査への対応でございます。1つ飛ばしまして白鷹町観光立ち寄り施設緊急支援事業330万円。感染症対策を実施した観光立ち寄り施設に対する支援の対応でございます。ふるさと応援2,723万円。寄附実績見込み等に基づく追加計上でございます。

8款土木費、1,328万5,000円。除雪機械格納庫整備事業800万円。除雪機械格納庫整備に関する実施設計への対応でございます。

次のページ、9款消防費、100万2,000円。災害対策費、感染症対応分でございます、100万円。感染症対策備品整備への対応でございます。

10款教育費、1,820万円。各PCB廃棄物の運搬及び処分等への対応が出ております。それから小学校管理費につきましては、光熱水費及び燃料費等への追加対応ございま

す。

11款災害復旧費、56万5,000円。道路河川豪雨災害復旧事業費の災害土砂しゅんせつへの対応でございます。

歳出合計、1億7,000万円。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

2番、金田委員。

○2番（金田 悟） それでは、3ページの総務費でございますが、空き家対策関係の事業であります。

当初100万円の予算でありましたが、今回100万円の補正ということで総額200万円ほどになりますが、令和2年度の決算の実績がゼロとなかったわけですが、今年度大幅というか増加になったということで、かなり当局の努力の跡もうかがえるなど思ったものですから、その背景なりを教えてくださいたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 菊地建設課長。

○建設課長（菊地 智） お答えを申し上げます。

この事業につきましては、特定空家等に認定された建物あるいは道路や近隣住宅への倒壊のおそれがある危険空家等、これらの物件につきまして取壊し、解体をする場合に補助率が2分の1、上限が50万円という数字を設定した中で解体費用の一部を支援する事業になっているところでございます。

先ほど委員からございましたように、令和2年度につきましては実績はゼロとなっておりました。今年度の状況をまず申し上げますが、11月末現在の交付決定件数、これは1件になっているところでございます。今年度と前年度の違いといたしましては、去年は特定空家といったものに限定しておりましたが、今年は道路や近隣住宅への倒壊のおそれがある危険空家等、これらを対象に含めて拡充した格好で事業を行っております。また、5月それから10月でしたが、広報しらたかを活用しまして広く町民の皆様に事業の周知に努めたという背景がございます。

このようなことから、既に交付決定済みの1件、そのほかにですが3件ほどのお問合わせ、これも頂戴しているところでございます。

そういったことから、今年度の事業の実施見込み件数を4件と想定をいたしまして、50万円掛ける4で200万円という合計額を設定させていただきたいと考えているものでございます。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 空き家そのものは芳しくありませんが、このように改善になるということについては大変うれしいと思いますので、今後とも様々なPRを活用して対策を

講じていただきたいなと思います。

あと続きまして、4ページの農林水産業費であります、萩野地区の整備事業関係でございます。ここにつきましては、数年前から事業着工になっております事業であります、今のこの事業そのものの進捗状況などはどうなっているのでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答え申し上げます。

萩野地区におきます圃場整備事業につきましては、平成23年に採択を受けまして30年までの8年間で、換地まで含めた事業が終了しております、現在は耕作が行われているということでございます。

今回の事業につきましては、こちらの事業が耕作放棄地の解消・発生防止、基盤整備でございます、耕作放棄地10%以上を担い手に集積することで、受益者負担の7.5%の負担がりましたが、その部分を促進費で交付されるというものでございます。

実質受益者負担はゼロになるものでございますが、今年度でその全ての促進費の交付が終了でございます、促進費総額は5,033万8,000円だったのですが、これまで4,000万円ほど交付済みでございます、残りの部分が今回措置されたということでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 事業そのものは終了というか、終盤を見たということではありますが、中山間地域のこれからの見本と申しますような事業ですので、これからの事業の効果に期待したいなと思いますが、現時点で把握している事業の成果というものはどうでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答え申し上げます。

先ほど基盤整備のメニューも申し上げましたが、詳細をもう少し申し上げますと、6%以上の耕作放棄地の解消、そしてその10%以上が担い手に集積になってございます。

この圃場整備につきましては、受益面積28.1ヘクタール、そのうち耕作放棄地9.5ヘクタールが解消となつてございまして、優良な農地に再生されたということでございます。中でも御影沼の下部にございました荒廃桑園というのが大分ありましたが、その農地につきましては、醸造用のブドウの農地ということでよみがえつてございます。

その農地につきましては3.3ヘクタールございますが、担い手に集積されたということで、活用されているということでございます。

さらに圃場整備によりまして、水田も大分細かい田んぼがあったわけでございますが、農道それから水路という部分の整備が進み、さらには区画整理ということで、効率性が大幅に向上していると捉えてございます。さらに新たな担い手、そして法人も誕生してございますが、その担い手への農地集積も進んでいると捉えてございます。

水稻の細目書でございますが、その担い手の方々の部分を足しますと大体17ヘクタールほどが担い手の方々が担っておりますので、畑地も含んでということになりますが、6割ぐらいはその担い手の方々が担っていると捉えているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 集積は分かりました。今後、今の米価下落もあるし、様々な課題もありますが、地区の中山間地域の見本という部分も含めて、今後の主導体制も強化願いたいなと思います。

続きまして、同じ4ページの商工費であります。ふるさと森林公園の試掘関係でございます。700万円ほど予算されていますが、1か所だと思っておりますが、どの辺に計画されているのかお聞かせ願います。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） 今現在、第2号源泉ということで、もりもりハウスの北側と申しますか、北東に源泉としてございますが、その近くかまたはその周辺になると思っておりますが、大体150メートルぐらいの深さで試掘をさせていただきたいと考えてございます。

ずっと今まで源泉を掘ったと申しますか、第2号源泉を掘るまでも、それぞれの地層の中の水がたまりやすいところについて調査したものがございまして、それらを基に試掘をさせていただきたいと考えてございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 分かりました。この試掘調査で思っていたような結果が出なかった場合には、再度どこかの場所を選んでする計画があるのかお聞きします。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えいたします。

まずは1回目と申しますか、1か所試掘をさせていただいて、どのような結果が出るか、それによりましてどうするかを検討させていただきたいということでございまして、その後もう一回掘るかどうかについては、今のところ未定でございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 10款教育費に関して2つほど質問させていただきます。

概要の5ページでございます。

教育総務費事務局費として490万円、PCB廃棄物の運搬及び処分等への対応と申します。こちら、この業務の経緯と廃棄物の保管方法など、適切に管理されていたのかということについてお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。

まずPCBにつきましては、人工的につくられました主に油状の化学物質で、電気の

変圧器、それからコンデンサ、安定器等に利用されているものでございますが、毒性が問題となり、現在は製造されていないものでございます。

現在使用しているものや保管しているものを法律の期限までに処分することが義務づけられておりますので、現在保管しているものを運搬処分するものでございます。

本町では、過去に小中学校それから旧庁舎などから排出されたPCB廃棄物、現在11機ほどございますが、旧鷹山小学校に保管してございます。ふだん人の出入りがない場所で施錠等厳重に保管しているところでございます。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 続いて、概要ではなく予算書の16ページでございます。

一番下のところになりますが、保健体育総務費として10万円、行事記念品としてございます。また、その次のページにも広告料として50万円とございます。こちら多分関連だと思えますが、どのような事業なのか、その目的も含めて伺いたします。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。

保健体育総務費の行事記念品、それから広告料、関連するものでございまして、プロバスケットボールリーグB2リーグのパスラボ山形ワイヴァンズに、今シーズンから町出身の村上駿斗選手が移籍したこともありまして、ホームゲーム開催時に、仮称ではございますが「白鷹町民応援デー」というものを設定してもらって、町のPR等を行っていかうというもので、広告料と行事記念品代ということで計上させていただいておるものです。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 3点ほどお聞きしたいと思います。

概要書ですが、まず3ページ目の民生費の下のほうです。医療的ケア児受入体制整備事業でございます。新しい事業ということでございますが、研修受講に対する支援等とございますが、実際研修の内容ですとか、それから研修を受けられる対象者についてお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

こちらの事業につきましては、町の教育・保育施設におけます医療的ケア児の受入れ体制の整備のために支援をするということでございまして、その背景といたしましては、この9月であります。医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律というのが施行されてございます。この法律によりまして、保育所等の設置者の責務ということで医療的ケア児に対する適切な支援を行うことの義務づけなどがなされてございます。

医療的ケアにつきましては、基本的には医師の指示の下で看護師が実施することになるわけでございますが、医療的ケアと言われるものの中には、一定の研修を受けた保育

士等が一定の条件の下に実施できるものも定められてございます。

今回、医療的ケアが必要なお子さんの受入れに関するご相談などもいただいております。そのようなこともある中で、今回受入れをするためにはどのような対応をしていかなければいけないか検討させていただきながら、基本は医療職ということですが、保育士等もできるケアがあるという中では、それらの技術を身につけていただくことも大事だと思っております。県が定める研修がございますが、そちらを受けていただくための支援をさせていただくものでございまして、その研修の中身につきましては、一般的な知識に関する講義的なもののほかには、受入れされるお子さんに対する実地的な研修なども受けていただくということになっておるようございまして、それらの研修に対して保育園の保育士に受けていただくということでございます。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 白鷹町や近隣のところにも、なかなか医療的ケア児を受入れられるような施設等少ないわけですが、その中で、先ほど相談もあったという話ですが、町の中である程度ニーズとしてあるのかどうか、そのほかにも含めて、把握していらっしゃる範囲で結構ですので、教えていただきたいと思っております。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

本町で、いわゆる医療的ケア児という範囲に入られるお子さんということでは、数的にはごくごく少ない、具体的には2名ということで把握をしておりますが、それらの中で全てのお子さんを受け入れられるかということになりますと、やはりお子さんの状態にもよって、できることとできないことはあるかと思っております。町のほうで受入れができる範囲のものにつきましては、そういう形で受入れるための努力をしていかなければいけないと思っております。

また、ニーズというところでは、今はそのような状況でございますので、今後どのようになっていくかというところは、ちょっと私のほうでは押さえていないところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 医療的ケア児に関しては、非常に配慮が必要な児童でございますので、今後とも整備を進めていただきたいと思います。

続きまして次のページ、4ページ目の衛生費でございます。

新型コロナウイルスワクチン接種事業でございますが、前回、全員協議会の中で第3回目の新型コロナワクチン接種の日程等の説明があったわけでございます。オミクロン株が発生しまして、いつの時期にかデルタ株とチェンジして第6波が来るということが非常に懸念されるわけであって、第3回目ということは、これは必須なわけでございますが、その中で、今まで我が町ではファイザーをずっと使ってきたということでしたが、

今回、第3回目に関してはモデルナも使用するということでございました。

その中で、ファイザーとモデルナの配分ですとか、それから日程等、もし今の段階で分かっているのであれば、教えていただきたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

新型コロナワクチンの3回目の接種につきましては、先日の全員協議会、そして本日の町長の行政報告にもございましたが、1月からの開始に向けて、今現在準備を進めておるところでございます。

その中で、3回目の新型コロナワクチンの3月までの供給スケジュールということで全国的な部分で示されてございまして、本町におきましても3月までに使用するに十分な新型コロナワクチンの供給のスケジュールということでは、11月から2月までの間で示されておるような状況でございます。

この中で、新型コロナワクチンのいわゆるファイザーとモデルナ製というところがございますが、今現在示されている部分では、おおよそ半分ぐらいずつの供給という形になっております。

高齢者、2回接種済みの方と医療従事者の方への接種ということではございますが、今の状態でありますと、モデルナ社製の新型コロナワクチンにつきましては現在まだ薬事承認が下りていない状況でございまして、これが下り次第供給されることになるかと思っておりますが、そのような中で、委員からのお話にもありましたとおり、1回目、2回目までは全員がファイザー、まずは町内の接種についてはファイザー社製を打っていただいたということでございますが、この国からの供給の実態を見ますと、今回そのような形で皆さんに同じものをとすることは、できるかどうかと言われれば、今現在は厳しい状況なのかなと思っておりますので、いつの時期にどのような新型コロナワクチンを接種させていただくかということにつきましては、混乱が生じないように皆様に丁寧にアナウンスしていきたいと思っております。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 課長から答弁もございましたが、新しい製品を使うということで、医療関係者の方にも当然負担がかかるだろうと思えますし、先ほどのように、どうしても自分はファイザーを打ちたいとかいうことでのミスマッチが出てくる可能性が出てくるかと思えます。そのとき丁寧な説明をという話もございましたが、実際、例えば現段階で考えている中だと、周知のときにそういったことをお願いするとか、何か具体的なことがございましたらお知らせいただきたいと思えます。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

その詳細の部分につきましては、現在、私どもで検討を進めておりまして、正式には

対策本部会議において決定させていただくということでございますので、今現在としては検討させていただいている状況だということでご理解いただければと思います。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 町民の皆様には、やはり丁寧な説明を重ねてお願いをしたいと思えます。

最後です。7番商工費でございます。その中のふるさと移住応援プログラムでございますが、当初予算では150万円というところでございます。250万円ほどの補正ということでございますが、現在までの実績と、それから今後の見込みについてお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えいたします。

今現在、対象となる方といえますか、世帯が7世帯でございます。実質的に120万円ほどの支出が見込めるということで、残額が30万円ということでございまして、今回補正を要求させていただいているところでございます。

昨年の実績ですと、18件で340万円ほどの実績でございます。また、一昨年については15件で300万円ということでございまして、今般、この250万円の部分につきましては、世帯数で13件ほど見込んでございまして、そこに子育て加算が12件ぐらいあるだろうということで、基本額の10万円の部分が13件で130万円、それから子育て加算の部分について10万円掛ける12件で120万円を見込みまして250万円の増額ということで計上させていただいているものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 概要書2ページ、2款総務費の地区コミュニティセンター費、各地区コミュニティセンター防犯対策備品等とありますが、説明書によりますと備品購入費50万円とあります。これは具体的にどのようなものを購入されるかお聞かせいただきたいと思えます。

○委員長（奥山勝吉） 菅間企画政策課長。

○企画政策課長（菅間直浩） お答え申し上げます。

地区コミュニティセンター費の備品の分でございますが、防犯対策ということでLED直管型の防犯カメラ、イメージといたしましては直管型の蛍光灯にカメラがついているものでございます。これは交換するだけで配線等の工事が要らないということで、今回試験的にコミュニティセンターに導入して成果を見てみたいということで、予算化させていただきたいと考えているものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） これまで地区コミュニティセンターとしまして、不審者等の事例というものはあったか伺いたいと思えます。

○委員長（奥山勝吉） 佐藤町長。

○町長（佐藤誠七） 今まで不審者で不安になるような状態は、私は一切聞いておりません。が、多分何らかのトラブルはあったのかなと思います。特に最近、人が集まる場所というのは、いろんなトラブルがあると考えているものですから、でき得る限り、我々としては防犯カメラ等々を準備しながら、もし万が一のときに、これは使う方のルールがありまして、我々が勝手に見るとか何かできませんので、そういうときに協力ができるようなことをやっていきたいという形で準備をさせていただくということがございます。

かつては、防犯カメラがあまりにも高くて、つけたかったけれどもつけられなかったということなのですが、最近はいろいろな改良がなされて、そしてお安くもなってきているということで、先ほど課長が説明したように、電源を結ばなくともできるというようなことございますので、実際に使ってみてどうなのか、それを我々として楽しみにしながら、そして安全というものを考えていきたいと思っているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 成果を見て、いろいろなところに利用していただきたいと思います。

続きまして概要書の5ページ、10款教育費、小学校管理費であります。光熱水費及び燃料費への追加ということですが、これは原油価格高騰が原因として理解させていただいてよろしいでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） ご説明いたします。

小学校管理費の光熱水費及び燃料費につきましてであります。今回の補正につきましては、現在新型コロナウイルス感染症対策として学校内の換気の徹底をお願いしているということから、今後冬期間の暖房用の燃料使用料が増えると見込まれるため、250万円ほど補正させていただくものでございます。なお、夏期についてもエアコンの使用料が換気によりまして増えたため、電気代相当を増額補正させていただいているものです。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 中学校に関してはいかがでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。

中学校につきましては、統合したときに光熱水費、それから燃料費等一定の予算枠を取らせていただいております。今回については補正までは必要ないと判断しております。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 11番、関委員。

○11番（関千鶴子） 予算書の9ページにあります出産支援給付金について、事業内容、

例えば対象の世帯ですとか給付金額、給付手続等に関しまして、支給の時期ですとか周知をどうなさるのか説明いただきたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

この出産支援給付金事業につきましては、県内の平均的な出産費用と出産育児一時金との差額相当の一部を新生児が出生した世帯に給付させていただくことで、子育て世帯の家計の支援を図るということで、県の給付金を活用させていただきまして取り組む事業でございます。

対象となるお子様の要件といたしましては、まず1つは令和3年4月2日から令和3年12月31日までの間にお生まれになったお子さんで、令和4年1月1日現在で町に住民登録をされている方。あともう1点が、令和4年1月1日から令和4年3月31日までの間に出生しまして、町に住民登録されたお子さんが対象になってございます。

金額といたしましては、対象のお子さんの1名につきまして5万8,000円でございます。

こちらへの給付の手続でございますが、令和4年1月1日が基準日と定められてございますので、12月31日までに生まれたお子さんにつきましては、1月に申請の手続のご案内をさせていただき予定にしております。

また、1月1日以降にお生まれになったお子さん方につきましては、町で5万円の出生祝い金の交付をさせていただいておりますので、その手続と同時にお知らせをさせていただきということで考えているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 11番、関委員。

○11番（関千鶴子） ですと、今までお生まれになった方に対しての周知は、町からしていただいて申請するという形になるということですね。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） 委員のおっしゃるとおりでございます。町からお知らせをさせていただき申請していただくようにいたします。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 債務負担行為補正等ではございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ質疑終結と認めます。

次に移ります。

○議第126号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第126号 令和3年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第2

号) についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木上下水道課長。

○上下水道課長（鈴木克仁） ご説明申し上げます。

概要書5ページになります。

下水道特別会計でございます。補正額といたしましては12万4,000円。

内容につきましては、職員の休日変更に係ります人件費の調整でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

次に移ります。

○議第127号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第127号 令和3年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。衣袋町民課長。

○町民課長（衣袋則子） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要5ページをご覧ください。

国民健康保険特別会計でございます。2,883万6,000円を補正させていただくものでございます。

概要といたしましては、令和2年度の保険給付実績に基づき交付金の精算を行うものでございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第128号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第128号 令和3年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。渡部病院事務局長。

○病院事務局長（渡部町子） ご説明いたします。

概要書6ページ目をご覧ください。

病院事業会計収益的支出50万円、新型コロナウイルス感染症に関連する経費等の調整でございます。

収益的収入として、医業収益を7,000万円減額、医業外収益に7,050万円でございます。収益的支出。医業費用といたしまして50万円でございます。

資本的支出210万円。医療機械整備の追加及び財源の調整でございます。建設改良費として210万円でございます。内容といたしまして、入院患者の減に伴う入院収益の減と、新型コロナワクチン接種及び新型コロナウイルス感染症患者の受入病床確保に係る国県補助金を見込んだものでございます。また、感染防止対策といたしまして職員被服の購入、心電計の追加購入をするものでございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支、資本的収支一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

○議第125号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第125号 令和3年度白鷹町一般会計補正予算（第4号）について採決いたします。

議第125号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議126号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第126号 令和3年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第126号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第127号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第127号 令和3年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第127号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第128号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第128号 令和3年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第128号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算4件の審査が終了いたしました。

なお、審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後3時41分〉